

1年生も参加可能!

☆返済不要奨学金付きプログラム☆  
「インターカルチュラリスト」育成プログラム  
(インテンシブコース)

追 加 募 集

マレーシアの首都クアランプールにあるマラヤ大学を受け入れ先として、夏季語学研修と、その後の企業訪問・実務体験を主な活動とする『「インターカルチュラリスト」育成プログラム(インテンシブコース)』の参加者を募集します。本プログラムは、日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)採択プログラムで、参加者には、JASSO奨学金が支給されます(上限人数・要件あり)。

1 プログラムの概要

プログラム名:「日本一の多文化共生推進県」静岡の施策に貢献するインターカルチュラリスト育成プログラム<インテンシブコース>

本プログラムは、「多様性を脅威ではなく、新しいモラルを再構築する好機と捉え、地域を変革できる人材=インターカルチュラリスト」の育成を目指す、約1ヶ月の短期留学と留学前・留学後学習からなる教育プログラムです。多民族国家であるマレーシアにおける多文化主義やオーバーツーリズム、外国人労働者受入などの取組を批判的に学び、多様なステークホルダーや実務家の指導も受けながら、課題分析力、主導力、地域・企業に還元する実践力を身に着けた「インターカルチュラリスト」を目指します。

2 プログラム内容・スケジュール

【1】 留学前教育:全学教育科目「グローバル探求演習I」前期集中・1単位

日程はすべて木曜日

授業回	授業内容	開講日時	
		静岡キャンパス	浜松キャンパス
第1回	ガイダンス 留学先に協力者を探す	6/11:5・6時限	6/11:5・6時限
第2回	ガイダンス、活動計画発表 課題解決の理論	6/11:7・8時限	6/11:7・8時限
第3回	インターカルチュラル・シティの実現に向けた 実践例①	6/18:5・6時限	6/18:5・6時限
第4回	インターカルチュラル・シティの実現に向けた 実践例②	6/25:7・8時限	6/25:7・8時限
第5回	インターカルチュラル・シティの実現に向けた 実践例③	7/2:5・6時限	7/2:5・6時限

第6回	(浜松) グローバル×イノベーション講義 (静岡) 留学先の協力者とのセッションを踏まえた、実践活動・調査計画のブラッシュアップ	7/2：7・8時限	7/2：7・8時限
第7回	(静岡) グローバル×イノベーション講義 (浜松) 留学先の協力者とのセッションを踏まえた、実践活動・調査計画のブラッシュアップ	7/9：5・6時限	7/9：5・6時限
第8回	実践活動・調査計画の最終発表	7/9：7・8時限	7/9：7・8時限

※授業は原則、静岡・浜松両キャンパスを接続して行う。

7月2日、9日の内容は、静岡・浜松で逆となる。

【2】 海外短期留学1：マラヤ大学における語学研修 (Summer Enrichment Programme) に参加  
全学教育科目「英語海外研修 A」または「英語海外研修 B」のうち未履修の1科目2単位

8月16日(日)～9月5日(土)の20日間

- ・マラヤ大学における集中的英語研修
- ・ホテル滞在(マラヤ大学手配)
- ・フィールドワーク、文化研修など
- ・Buddy 学生との交流

【3】 海外企業訪問・実務体験：マレーシア実践活動(全学教育科目「ABP 海外研修 I」の現地研修部分)

9月6日(日)～9月12日(土)の7日間

- ・現地企業・日系企業・公共施設等への訪問
- 日本人駐在員や現地スタッフとの「多文化共生」を巡るディスカッション
- 修得した語学の実践
- 多民族国家であるマレーシア社会の実情の学習

\*1年生は「ABP 海外研修 I」の単位は付与されません。

【4】 留学後教育 ※日程はすべて木曜日(全学教育科目「グローバル探求演習 II」後期集中・1単位)  
日程は決まり次第通知する。

3 募集人員：5名

4 支援額：80,000円(返済不要)

日本学生支援機構(JASSO)奨学金

## 5 奨学金支給要件（プログラム応募要件）

- ① 留学前教育から留学後教育の全ての日程に参加できること（上記【1】～【4】）。
- ② 前年度成績評価係数 2.3 以上（JASSO 基準） \*
- ③ TOEFL iBT42 以上、TOEFL ITP440 以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W1150 以上、TOEIC L&R550 以上、英検準 1 級以上、IELTS4.0 以上のいずれかを満たす者（CEFR B1 以上相当）（左の基準点以下の場合は、個別に問い合わせてください）。
- ④ 経済的理由により参加が困難な者

\* 成績評価係数の算出方法

秀・優=3、良=2、可=1、不可=0 を評価ポイントとして、以下の計算式により算出する。

\* 入学時からの累計の成績評価係数が 2.30 以上あれば、同等とみなします。

$(\text{「評価ポイント 3 の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント 2 の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント 1 の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント 0 の単位数」} \times 0)$  を総単位数で割る

## 6 単位について（1 年生は「ABP 海外研修 I」の単位取得できません）

全学教育科目「グローバル探求演習 I」「グローバル探求演習 II」各 1 単位

全学教育科目「英語海外研修 A」または「英語海外研修 B」2 単位

全学教育科目「ABP 海外研修 I」2 単位

（すべて修得することで、最大 6 単位が修得できます）

## 7 参加費用について

プログラム費：\$1800（1\$≒160 円の場合、約 29 万円）

往復航空運賃+追加滞在中の宿泊費：約 20 万円（調整中）

現在のレートですと、**上記総額 約 50 万円程度** になる見込みです。（※奨学金支給分は差し引いていません）

\* 現地への送金時には送金額の 5%の旅行会社代行手数料がかかります。支払い時のレートは支払いを代行する旅行会社規定の為替レートとなります。（実際の為替レートより高くなります。）

\* プログラム費には、マラヤ大学夏季短期プログラム中の宿泊費、朝食、昼食、afternoon スナックを含みます。

\* 交通費、大学指定危機管理サービス+海外旅行保険（約 1 万 5 千円）、パスポート取得・更新費用、航空機内への超過手荷物持ち込み費用（該当の場合）、個人的なお小遣いは含まれていません。

## 8 選考について

本プログラム参加にあたっては、書面及びオンライン面接により選考を行います。選考の基準となるものは、1) 学業成績、2) 語学力（参考\*）、3) 書面及び面接の結果です。

面接時の主要なポイントは以下のとおりです。

- ・グローバルな視点を持ち、地域を変革しようとする意欲があるか
- ・新たな課題発見や解決にチャレンジしていく意欲があるか

オンライン面接は、6月11日（木）を予定しています。

## 9 申込について

(1) 申込締切 : 2026年6月10日（水）正午

(2) 申込条件 : 奨学金支給要件を満たす者

1年生は高校の成績証明書提出のこと

(3) 申込書類 : 海外留学支援制度（協定派遣）奨学金申請書（オンラインフォーム）、成績通知書

(4) 申込方法 : オンラインフォームより申込書類を提出

<https://forms.cloud.microsoft/r/bzRCfQJYYW>

**10 渡航前説明会** 参加に必要な手続きや渡航に関する説明を行いますので、出席してください。日時、場所等は追ってお知らせします。

**11 問合わせ先** 国際課（共通教育A棟・4階） TEL:054-238-4457

E-mail : [outbound@adb.shizuoka.ac.jp](mailto:outbound@adb.shizuoka.ac.jp)